

編集後記

編集後記

本誌の刊行を支えてきたいわゆる地理思想科研は、遡れば水津一朗教授が代表の1978年度「地理学的ランゲージュの思想史—その東西比較」から始まっている。竹内啓一教授、野澤秀樹教授と引き継がれ、1985年に私が九州大学の助手時代に本科研に関わった。その後この科研集会に若手の院生にも発表してもらう機会を拡げつつ、栗原尚子教授、山野正彦教授、高木彰彦教授と継承されてゆく中で、裏方的に立ち回ってきたが、多くの次世代の地理学界の理論志向で重厚な研究スタイルをとる若手との出会いに恵まれた。その初期の若手メンバーが今回の科研の代表者の島津さんであった。

過ぎ行く時間の早さに感慨深いものもあるが、学界をとりまく研究世界／社会の激しい変動の中、本誌の貫くスタイルが変わらないのは、少々心強いものを感じている。とはいえ、学界人口は新規参入の母集団が以前よりかなり小さくなり、ダウンサイジングの勢いはとまらない感じである。本誌の志向がこうした流れの中では確たる未来をもち得ないことも事実であろう。畏れ多い言い方ではあるが、何とかアカデミズムの矜持を保ちたいところである。

引き続き編集協力をいただいている四井恵介さんの(有)地域・研究アシスト事務所に大変お世話になった。いつものことながらお礼申し上げます。

PDFでの閲覧は、下記URLを参照していただきたい。

<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/geo/ja/pub.html>

「空間・社会・地理思想」第17号編集代表者 水内俊雄

空間・社会・地理思想 第17号

発行日／2014年3月31日

編集／科学研究費基盤研究(B)「言語と物質性からみた地理的モダニティの構築に関する地理学的研究」(研究代表者 島津俊之)編集代表者 水内俊雄

編集協力／(有)地域・研究アシスト事務所

発行／© 島津俊之

和歌山大学教育学部地理学教室
〒640-8510 和歌山市栄谷930
電話 073-457-7308
ファックス 073-457-7457
shimazu@center.wakayama-u.ac.jp

印刷／ホウユウ(株)

〒590-0982 堺市堺区海山町1-8-4
電話 072-227-8231
ファックス 072-224-1466
<http://www.for-you.co.jp/>
